

1st  
Announcement

Japanese College of Veterinary Internal Medicine

# 日本獣医内科学アカデミー 第10回記念学術大会



2014年 2/7fri・8sat・9sun

パシフィコ横浜 <http://www.pacifico.co.jp/>

《主催》



日本獣医内科学アカデミー(JCVIM)

こちらから最新情報をご確認いただけます

▶ HP: <http://www.jcvim.org>

日本獣医内科学アカデミー

## ——飛躍の大会になることを誓って——

第10回日本獣医内科学アカデミー（JCVIM）大会は、2014年2月7日～9日に恒例の会場となったパシフィコ横浜で開催いたします。日本の獣医臨床学術団体が主催し、参加者数が2000名を超える規模の集会はいくつかありますが、JCVIM大会もその一つとして、多くの皆様に認知していただけるまでに成長してきました。JCVIMは首都圏にある獣医大学の獣医内科学関係者が合同ゼミとして始めた集会が発端となり、全国大学の獣医内科系教員が結束して立ち上げました。幸い多くの方々のご支援やご支持のおかげで、獣医内科学分野の卒後教育を担う学術集会として10回目の節目の大会を迎えることができました。年々増加する参加者のご期待を背に受けて、第7回大会の開催中には東日本大震災の洗礼も受けながら、これまで10年間の歴史を刻んできました。継続は力なりと言いますが、回を重ねることによるマンネリズムからの脱却も真剣に検討してきました。第9回大会ではこれまでの教育講演、ワークショップ、症例検討会などの企画を検証して、今後を見据えた路線修正を図りました。第10回大会はこれを継承して、飛躍の契機となる大会にしてゆ�ため、JCVIMと共催する多くの学会・研究会と連携を密にして、ご期待に添えるような魅力ある大会になるように準備いたします。全国から多くの獣医師、動物看護師、獣医学生の方々の参加をお待ちしております。また、このような大きな学術大会を支えていただく協賛企業各社には、これまでと同様に多大なご支援を仰ぎたく、よろしくお願い申し上げます。

日本獣医内科学アカデミー第10回記念学術大会 大会長 岩手大学農学部共同獣医学科教授  
安田 準

## 主なプログラム構成

本大会ではより魅力ある学会とするため、共催団体との協力による臓器カテゴリー別の講演を推し進めるとともに、随時新しい試みを取り入れております。また今大会は第10回記念学術大会となるため、大会テーマである「10th Anniversary 獣医内科学をREVIEW!!」のもと特別プログラムも開催予定です。ご参加いただきます個々の先生方にとってよりわかりやすく、聴講しやすいプログラム構成になるよう努力して参ります。

- **教育講演**：JCVIMと各共催団体の協力によって腫瘍、循環器、血液など、臓器カテゴリー別に全国の教員や経験豊富な獣医師が最新の知見を講演します。

### 臓器カテゴリー

（循環器、呼吸器、神経・行動学、腫瘍、皮膚、血液、消化器、代謝・内分泌、栄養、腎泌尿器、感染症、臨床病理/病理、臨床薬理、画像診断、救急医療、歯科、眼科、野生動物、エキゾチック、麻酔/外科/運動器、その他）

- **第10回記念大会特別プログラム**（予定）：この10年間で獣医学の常識はどう変わったか？臓器別にポイントを解説していただきます。
- **特別講演**：国内および海外から特別講師を招聘して、貴重な講演をしていただきます。
- **シンポジウム**：多くの先生が興味を持っておられる内容について、JCVIMおよび各共催団体によって複数のシンポジウムを企画中です。
- **ベーシック／「今さら聞けない」講義シリーズ**（予定）：獣医療のベーシックと、素朴な疑問を再確認できます。
- **ワークショップ**：小人数を対象により踏み込んだ症例検討や新しい形の症例検討を行います。（予定）
- **インタラクティブセッション**：クリッカー（レスポンスシステム）を用いた双方型のセミナーを開催いたします。（予定）
- **ドライラボ**：消化管および呼吸器の内視鏡検査のドライラボを開催いたします。（予定）
- **動物看護師向けセミナー**：動物看護師認定機構によるポイントの対象セミナー（申請予定）
- **症例検討**：症例発表や臨床応用につながる研究発表を募集します（募集要項参照）。また看護分野の発表も募集します。
- **企業展示**：協賛企業を募集中です。お問い合わせは事務局までお願いいたします。

このほかにも新しい魅力的なプログラムを多数予定しております。  
ご期待ください！

## 症例検討・研究発表演題募集要項

小動物、大動物、エキゾチックアニマルの症例報告および臨床に役立つ研究や臨床研究の発表、動物看護に関する発表を募集いたします。発表は可能な限り臓器カテゴリー別に分類して症例検討・研究発表会において発表していただくことになります。本学会の都合により、ポスター発表とさせていただく場合がございます。また本学会の趣旨に合わない演題については発表いただけない場合もございます。

### 応募について

応募方法：2013年10月上旬より、本大会のホームページ  
<http://www.jcvim.org>にて演題登録を受け付けます。

応募期間：2013年11月15日(金)午後5時まで

※ 詳細はホームページにてご確認ください。

### JCVIM Award

優秀な発表はJCVIM Awardとして表彰いたします。

Awardの審査を希望される場合は応募時に審査希望の欄にチェックをしてください。

(抄録の審査により受賞候補演題を事前に選定させていただきます。また演題数によっては審査希望発表であってもポスター発表となる場合がありますことをあらかじめご了承ください)

## 参加および登録申し込み方法

■ **参加費について** 参加費には抄録代が含まれます。抄録はPDFのダウンロードも可能です。

|                                         | 事前登録     | 当日登録     |
|-----------------------------------------|----------|----------|
| 会員 (注)                                  | 20,000 円 | 28,000 円 |
| 非会員                                     | 23,000 円 | 31,000 円 |
| 1日参加者(会員・非会員とも)<br>(金曜日、土曜日、日曜日それぞれにつき) | 13,000 円 | 18,000 円 |
| 学生                                      | 9,000 円  | 11,000 円 |
| VT・ペット栄養管理士                             | 9,000 円  | 11,000 円 |

(注) 本大会に共催いただいた団体の会員  
(共催団体につきましては、ホームページをご覧ください。)

### ■ お申し込み方法

#### **2013年10月中旬から申し込み受付予定です。**

セカンドアナウンスメント(10月中旬より配布予定)、ホームページ(<http://www.jcvim.org>)にて申し込み方法をご案内致します。なおセカンドアナウンスメント送付ご希望の方は、事務局(裏表紙参照)までメールかFAXにてご連絡ください。(ファーストアナウンスメントが郵送されてきた方には、セカンドアナウンスメントも送付されます。)

## 交通のご案内



**最寄り駅から：**みなとみらい線みなとみらい駅より徒歩3分

JR線・市営地下鉄 桜木町駅より徒歩12分、バスで7分、タクシーで5分

**電 車：**東京駅より約30分、渋谷より約30分、新宿より約32分：みなとみらい駅へ

**お 車：**首都高速横羽線みなとみらいランプより約3分

**飛 行 機：**羽田空港より車で約20分、バスで約40分、電車で約30分

成田空港より車・バスで約120分、電車で約100分

## 実行委員会

**大 会 長：**安田 準（岩手大学）

**副 大 会 長：**鷺巣月美（日本獣医生命科学大学）

**実行委員長：**辻 本 元（東京大学）

**実 行 委 員：**井手香織（東京農工大学）／大野耕一（東京大学）／奥田 優（山口大学）／  
小山秀一（日本獣医生命科学大学）／坂井 学（日本大学）／佐野忠士（酪農学園大学）／  
滝口満喜（北海道大学）／久末正晴（麻布大学）／丸山治彦（日本大学）／  
桃井康行（鹿児島大学）／亘 敏広（日本大学）

**相 談 役：**長谷川篤彦（東京大学名誉教授）

本好茂一（日本獣医生命科学大学名誉教授）

## 事務局および問い合わせ先

〒113-8657 東京都文京区弥生 1-1-1

東京大学大学院 農学生命科学研究科 獣医内科学教室内

〒101-8449 東京都千代田区猿樂町 1-5-18 千代田ビル

株式会社 ICS コンベンションデザイン内

**日本獣医内科学アカデミー 第10回記念学術大会事務局**

TEL：03-3219-3543 FAX：03-3219-3577 Mail：jcvim@ics-inc.co.jp